

展覧会 現代美術のハードコアはじつは世界の宝である展 ヤゲオ財団コレクションより ~5月31日(日)まで

まもなく閉幕!

Guess What? Hardcore Contemporary Art's Truly a World Treasure:
Selected Works from the YAGEO Foundation Collection

本年度最初の企画展の会期が、残りわずかとなってまいりました。東京、名古屋、広島での展示を経た本展覧会は、京都が巡回の最終会場です。大画面の作品が中心に展示されており、大変見ごたえのある内容となっています。ぜひ足をお運びください。

次回展覧会 ユネスコ無形文化遺産登録記念 北大路魯山人の美 和食の天才 6月19日(金)~8月16日(日)

Kitaoji Rosanjin: A Revolutionary in the Art of Japanese Cuisine



〈和食(WASHOKU)〉のユネスコ無形文化遺産登録を記念して、書や篆刻、料理、そして陶芸など多彩なジャンルで活躍し、美食の道をきわめた存在として広く親しまれている異才の芸術家、北大路魯山人(1883-1959)の展覧会を開催します。

古陶磁に学びながらも、^{まないた}俎板皿や大鉢といった独自の遊び心を示す魯山人の器(うつわ)は、後世の料理人にも広く愛され、器と料理が繰り返るその豊饒なダイアログは美食を求める多くの人々を魅了してきました。

今回の展覧会では、「器は料理の着物」として、和食の魅力を豊かに読み解き、その革新に挑んだ魯山人の仕事を通じて、日本の美意識、もてなしの精神、自然観を結晶させた器と料理の関係を紹介します。魯山人の作品のほか、京都の料亭(瓢亭、京都吉兆、菊乃井)の協力により、現代の写真家が新しい視点でとらえた写真・映像を織り交ぜた構成で、美を味わう姿勢を貫いた魯山人の世界観を体感していただけることでしょう。

(左上) 北大路魯山人《色絵金彩椿文鉢》1955年、当館蔵 / (右) 北大路魯山人《蓋付織部四方角鉢》1953年、当館蔵(瓢亭・くずやにて撮影)



トークセッション 「京料理と魯山人」

日時: 6月20日(土) 午後2時~4時
会場: 当館1階ロビー(先着200席)
ゲスト: 村田吉弘氏(菊乃井・3代目主人)、徳岡邦夫氏(京都吉兆主人)、高橋義弘氏(瓢亭・15代目若主人)

記念対談 「回想の魯山人」

日時: 7月18日(土) 午後2時~3時半
会場: 当館講堂(先着100席)
ゲスト: 山田和氏(作家)
聞き手: 松原龍一(当館学芸課長)
※ いずれも聴講無料、要観覧券。
当日午前11時より1階インフォメーションにて整理券を配布します。

友の会特別解説会

日時: 6月27日(土) 午前11時~12時
集合場所: 当館1階ロビー
※当日は、開始5分前までにお集まりください。
募集人数: 先着20名
解説者: 牧口千夏(当館主任研究員)

申し込み先: 京都国立近代美術館 総務係
電話: 075-761-4114 (月曜から金曜まで午前10時~午後5時)
Email: info@ma7.momak.go.jp
(件名は「友の会特別解説会申し込み」としてください。)
※ お申込の際は、お名前・会員番号をお伝えください。

若手料理人によるギャラリートーク

日時: 6月28日(日)、8月2日(日) 各日午前11時~12時
講師: 飯田真一氏(飯田・店主)
会場: 当館3階展示室(各日先着20名)
※ 聴講無料、要観覧券。
当日午前9時半より1階インフォメーションにて整理券を配布します。

関連ワークショップ

「うつわは料理のきもの: まないた皿に挑戦」

魯山人の精神に学び、オリジナルの「まないた皿」を作ってみませんか? 美しい盛り付けのデモンストレーションもご覧いただけます。

日時: 8月9日(日) 午後1時~4時
講師: 山極千真沙氏(陶芸家・APP ART STUDIO)、宍倉慈氏(Volver 主宰)
対象: 小学校4年生以上、どなたでも(保護者の方の同伴可)
募集人数: 15名(事前申込制・先着順) 7月1日(水)より受付開始
参加費: 3000円
場所: 当館講堂

※ 当日は、汚れてもよい服装でご参加ください。

詳細・申し込み方法は、展覧会ホームページをご覧ください。

<http://kitaoji-rosanjin.jp/wordpress-kitaoji/>

平成27年度 第1回コレクション展 ～5月31日(日)まで

現在、コレクション・ギャラリーでは、昨年収蔵した安井曾太郎の初期の代表作《孔雀と女》をお披露目しているほか、山口八九子の《牡丹》や金田和郎の《牡丹図》など「牡丹」や新緑の風景を中心とした日本画の作品群をご覧ください。

工芸コレクションからは、3階の企画展に関連し「現代陶芸のハードコア」と題して、1970年代の日米の陶芸作品を紹介しています。企画展とあわせて、お楽しみください。

主なテーマ

PARASIGHT:

現代美術コレクションを中心に
太田喜二郎と点描の妙
生誕110年記念 伊藤仁三郎特集
春の日本画
現代陶芸のハードコア
河井寛次郎 作品選
安井曾太郎《孔雀と女》をめぐって



会場写真:「安井曾太郎《孔雀と女》をめぐって」



NFC 所蔵作品選集 **MoMAK Films 2015**
MoMA ニューヨーク近代美術館映画コレクション

6月27日(土)

午後2時～3時30分

『スクリーンテスト アンディ・ウォーホルの最も美しい女性たち(4人版)』

1964-70年、監督・脚本:アンディ・ウォーホル



『スクリーンテスト』より

『ヴェルヴェット・アンダーグラウンド・アンド・ニコ』

1966年、監督・出演:アンディ・ウォーホル

ほか

午後3時50分～5時42分

『バンド・ワゴン』

1953年、監督:ヴィンセント・ミネリ



『バンド・ワゴン』より

6月28日(日)

午後2時～3時37分

『ニューマン劇場のお笑い漫画』

1920年、監督・出演:ウォルト・ディズニー

『悲しみよこんにちは』

1958年、監督:オットー・プレミンジャー



『悲しみよこんにちは』より

午後4時～5時28分

『ニューヨークの地下鉄』

1905年、監督:G・W・ピッツァー

『女の叫び』1911年、監督:D・W・グリフィス

『男の友情』1912年、監督・脚本:D・W・グリフィス

『ツーリスト』1912年、監督:マック・セネット

1プログラム:520円(当日券のみ)

会場:当館講堂

チケットは会場入口にて販売、午後1時30分より販売開始

各回入替制・定員100名

次回展覧会

ポスターにみる ミュージカル映画の世界

Musical Films in Posters

6月6日(土)より
4階コレクション・ギャラリーにて



『バンド・ワゴン』(1953年、日本公開同年)
監督:ヴィンセント・ミネリ、主演:フレッド・アステア、シド・チャリシー(和田誠氏所蔵)

ブロードウェイのステージの息吹を伝えながら、華麗なダンスと珠玉のメロディによって世界の映画ファンを魅了してきたハリウッド・ミュージカル——本展覧会では、この特権的な地位を占めるジャンルに光を当てます。

イラストレーター/デザイナーの和田誠氏が所蔵するオリジナル版のポスターを中心に、ミュージカル映画ポスターの名コレクター大山恭彦氏の逸品も加えた54点のポスターで構成される本展で、アメリカン・グラフィックの王道ともいえる明朗な表現をお楽しみ下さい。

ギャラリートーク

「映画史からポスターを読み解く！」

日時:7月12日(日)

第1回目:12時～午後1時

第2回目:午後3時～午後4時

講師:岡田秀則氏

(東京国立近代美術館フィルムセンター主任研究員)

会場:当館4階コレクション・ギャラリー

定員:各回先着30名

※ 聴講無料、要観覧券(友の会会員証のご提示で、無料で観覧いただけます)
開始10分前にコレクション・ギャラリー入口にお集まり下さい

友の会特別解説会

「ポスターにみるミュージカル映画の世界」展、および第2回コレクション展から「絵の中のうつわ」展示について解説します。

日時:7月31日(金) 午後6時～6時50分

集合場所:当館4階コレクション・ギャラリー入口

※当日は、開始5分前までにお集まりください。

募集人数:先着20名

解説者:池田祐子(当館主任研究員)

申し込み先:京都国立近代美術館 総務係

電話:075-761-4114(月曜から金曜まで午前10時～午後5時)

Email:info@ma7.momak.go.jp

(件名は「友の会特別解説会申し込み」としてください。)

※お申込の際は、お名前・会員番号をお伝えください。

京都国立近代美術館賛助会員・一般会員

当館は下記、賛助会員の皆様からご支援・ご支持をいただいております。

